

Press Release (H28/9/21)

岐阜大学で「2016年度日本魚類学会年会」を開催します ～高校生研究発表も含む164題の最先端研究発表を実施～

岐阜大学（全学共通教育講義棟）において、全国の魚類学者が集まって研究発表を行う「日本魚類学会年会」を下記のとおり開催します。（実行委員長：岐阜大学教育学部 古屋 康則 教授，実行委員：地域科学部 向井 貴彦 准教授）

「清流の国」「世界農業遺産 清流長良川の鮎」など、河川や魚に関わりの深い岐阜県において、様々な研究発表や公開シンポジウム等が予定されています。

については、当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

【概要】

日にち：9月23日（金），24日（土），25日（日），26日（月）

場 所：岐阜大学 全学共通教育講義棟（岐阜市柳戸1-1）

スケジュール：

9月23日（金）編集委員会・評議員会

9月24日（土）研究発表

9月25日（日）研究発表・エクスカージョン（鵜飼見学）

9月26日（月）公開シンポジウム

（プログラムの詳細は、別添のタイムスケジュールをご覧ください。）

【ポイント】

- 今年度は、164題の研究発表が予定されており、大規模な遺伝子解析による日本列島のアユの研究や、イタセンパラなどの絶滅危惧種の保全についての研究、国際共同による東南アジアの淡水魚研究など、魚類についての分類学、生態学、保全などの最先端の研究が発表されます。
- 19題の「高校生研究発表」も予定されています。地元校による「ハリヨ」や「イタセンパラ」の研究だけでなく、東京や大阪などの高校生も参加します。また、高校生に負けない優れた研究を行っている中学生や小学生の研究発表もあります。「高校生研究発表」（小・中学生各1組も含む）については、9月24日（土）に厳正な審査員によって評価され、最優秀賞1組と優秀賞若干が選ばれます。

【問い合わせ先】

岐阜大学地域科学部 准教授 向井 貴彦

TEL：058-293-3027（直通）

E-mail：tmukai@gifu-u.ac.jp

学会 URL：<http://www.fish-isj.jp/event/index.html>